

麻疹・風しんウイルス遺伝子検査用検体採取について

1 検査検体

- ・咽頭拭い液・血液・尿の検体採取にご協力ください。
(発疹出現を第0病日として、できるだけ第5病日以内に検体採取してください。)
- ・原則として3点の採取をお願いします。ただし、患者様の容体を優先してください。

2 検体採取の際の留意事項

①咽頭ぬぐい液

- ・保健所配付の検体採取液(ピンク色)を使用してください。
- ・採取した綿棒は適当な長さで折り、容器内に入れてください。
- ・容器の蓋をしっかりと閉めてください。



②血液

- ・抗凝固剤(EDTAまたはクエン酸)入り採血管*を使用してください。
- ・2mL以上採取してください。



*ヘパリン入りの採血管は検査ができないため使用しないでください。

③尿

- ・滅菌容器を使用してください。
- ・5～10mL以上採取してください。
- ・容器の蓋をしっかりと閉めてください。



容器等は保健所に常備していますので、お持ちでない場合にはご連絡ください。

3 検体の保存

- ・保健所職員が回収に伺うまで冷蔵(4℃)で保存してください。
- ・内容物が漏出しないようにしてください。

ご不明な点は最寄りの保健所にお問い合わせください。